



2009年9月6日
号外

民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988 (代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

明日の日本 生活が第一

第45回総選挙

308
議席
獲得

政権交代なる

第45回総選挙の投開票が8月30日行われ、民主党は公認で308議席、無所属推薦で1議席を獲得、絶対安定多数を占めました。

総選挙の結果による第一党の交代、与野党の入れ替わり、民意による首相交代という本格的政権交代は、1890年(明治23年)の第一回総選挙以来初めてで、まさに日本の新しい歴史が開かれたこととなります。

この総選挙で民主党は、政権交代の実現、官僚制内閣から、国民主導の政治、本当の意味での民主主義の実現、中央集権から地域主権の確立を訴えるとともに、子ども手当、農業者戸別所得補償制度の創設など家計への直接支援を目的とする経済政策、年金・医療・福祉の社会保障政策、就職者支援などの雇用政策を訴え、広範な国民の支持を得ました。



大勢判明を受け、31日未明、都内の開票センターで鳩山由紀夫代表は記者会見するとともに、「国民のさらなる勝利に向けて」と題したメッセージを發しました。

鳩山代表はこのなかで、「私は、今回の選挙結果を、単純に民主党の勝利ととらえてはおりません。国民の皆さんの政治へのやりきれないような不信感、従来型の政治・行政の機能不全への失望とそれに対する強い怒りが、この高い投票率となって現れたのだと思います」、「この選挙、この政権交代の勝利者は、国民の皆さん



です」として、「民主党は、新政権の発足とともに、わが国の政治・行政の大刷新にとりかかります

す」、「本日が、国民のさらなる勝利に向けたたたかひの初日となること、民主党は、そのたたかひでの勝利を目指して、これから険しく長い旅路を歩まなければならないことを胸に刻み、これからの一日一日に全力をつくします」と国民のための政治、国民が主役の政治を実現に取り組む決意を表明しました。

数におごることなく政権運営 鳩山代表

会見では、「数におごることなく、国民の声が届く政治を目指す。自公政権を反面教師として国会・政権運営にあたる」としました。また、記者の質問に、国家像について、「弱い人により強く光を当てるのが政治であり、一人ひとりの幸せを求めるのが私たちの政治である」としたうえで、「国民主権はお題目ではない。一人ひとりの心を思いやりながら、幸せ・居場所が見つけられる社会を目指す」と答えました。

党公認候補の当選者内訳は以下の通りです。
小選挙区当選者221人(前107、元43、新71)、比例復活当選者43人(前5、元2、新36)、比例単独当選者44人(前1、元7、新36)合計308人(うち女性40人)